



会 長 函 師 義 孝
 副 会 長 石 田 喜 克
 幹 事 山 口 順 一
 例 会 日 毎 週 木 曜 日 12:30~
 例 会 場 ホ テ ル 泉 屋 2F
 事 務 所 宮 崎 県 児 湯 郡 高 鍋 町 大 字 北 高 鍋 1368-4
 ホ テ ル 泉 屋 内 TEL/FAX 0983-21-1636

第 1763 回 平成 24 年 11 月 15 日 プログラム

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX披露 |
| 2. ロータリーソング | 8. 各委員会報告 |
| それこそロータリー | 9. 地区大会報告 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 次週例会案内 |
| 4. 会長の時間 | 11. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | |
| 6. 出席報告 | |

2730 地区ガバナー 山下 皓三

中部分区ガバナー補佐 池田 豊繁

2730 地区テーマ

夢・誇り・挑戦 (素晴らしいロータリーの再生)

高鍋ロータリークラブテーマ

「絆」 原点を見つめて一思いやりの心で

11月の月間テーマ

ロータリー財団月間

本日の例会案内

- *地区大会報告—木浦君、森本君、青木君、木村君
- *例会終了後プログラム委員会

次週例会案内 ; 11月22日 (1764回)

- *会員卓話—田中春敏君

第 1762 回 例会内容

■会長の時間

会長 函師義孝君

皆さんこんにちは。
一週間のご無沙汰で
ございます。



先ず理事会の報告です。

2011-2012 年度決算書
が出来ました。会員増で
繰越金が増えましたので、
ニコニコ BOX へ 10 万円、

40 周年積立金へ 10 万円の承認を頂きました。又、ロー
ターアクト会員減の為、しばらくの間助成金減で承認。

地区大会が明日からですが、参加される方はよろしく
お願いします。

今日は「企業は内部から崩壊する」というお話です。

売上が予定に達しない、従業員が定着しない、資金繰
りが厳しい世の中です。でもちょっと待って下さい。資
金繰りが倒産の一番の原因でしょうか。資金繰りが厳し
くてもそれを乗り越えて成長する企業も多いのです。倒
産の最大の原因は、外部要因ではなく内部崩壊なのです。

あなたの企業は、従業員といつも夢を語り合っていま
すか。お互いに企業の将来を、夢を、希望を語り合う事
によってお互いの目指す方向に目標を一致させ、総力が
結集されるのです。最大の企業の力が発揮できるのです。

社員教育と難しく考えなくても、これが一番の教育で
はないでしょうか。お互いを理解し合う絶好のチャンス
と思いませんか。ぜひやってみて下さい。

「教育とは共に希望を語ることである」

イタリアの教育学者ペスタロッチの言葉です。

今日もロータリーを楽しんで下さい。

■幹事報告

幹事 山口順一君

<文書案内>

*11月月号信での8月出席率
報告の訂正表

*地区ロータリー研修会案内
日時 平成 24 年 12 月 9 日
13:00~16:00

場所 メインホテル 4階
登録料 1000 円

(昼食希望者は注文、1000 円追加徴収)



■出席報告

出席委員長 石井秀隣君

出席状況

会 員 数	49 名
出席会員数	39 名
ホーム出席率	79.59%
前々回修正出席率	100.00%



■BOX披露

親睦活動委員 池部文仁君

<ニコニコ・財団・米山BOX>
平山英俊君 11月3日に泉屋ホテルから宮崎駅まで歩きました。同伴の田中会員と娘さんに感謝。そして途中飲み物を差し入れてくれた山口幹事有難うございました。



田中春敏君 平山先生に敬服。高鍋⇒宮崎駅 (31.8 K) 7時間28分歩きました。高鍋クラブの皆さん明日から歩きましょう。来年も実行、平山先生とお誘います。山口幹事さん差し入れ応援ありがとうございました。

黒木敏之君 結婚祝いのお返しとして。

今日のロータリー財団卓話宜しくお願ひします。

日高茂君 誕生日のお祝いのお返しとして。

木浦亨英君 先週ハト子がサッカー宮崎県大会で優勝し年末の全国大会に出場します。年末の楽しみが増えました。黒木社長の財団卓話楽しみにしております。

坂田師通君 温泉治療法医会九州地区研修会の幹事をようやく終了することができました。ホッとして、酒を飲んでいきます。

■財団月間卓話

R財団委員長 黒木敏之君



『世界でよいことをしよう』

～ロータリー財団と友達になろう～

目標は4つ

1. ポリオプラス
2. 未来の夢計画
3. 毎年あなたも100ドルを
4. 恒久基金への支援



●ロータリー財団の歴史

1917年、アーチ C. クラフ国際ロータリー会長は、「世界でよいことをするために」基金の設置を提案しました。1928年、5,000米ドルにまで成長したこの基金は、「ロータリー財団」と名づけられ、国際ロータリーから独立した別機関となりました。

●国際ロータリー(RI)とロータリー財団(TRF)

国際ロータリー (RI) とロータリー財団 (TRF) は、全く別な組織です。ロータリー財団は、1953年に米国イリノイ州法の法令の下に登録された非営利法人です。ロータリー財団を構成する法人会員は国際ロータリーだけです。ロータリー財団の正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団」です。ロータリー財団は、4名の元RI会長を含む15名のロータリー財団管理委員によって運営されています。

国際ロータリーは、ロータリアンからの人頭分負担で運営されていますが、ロータリー財団は、皆様からいただいた寄付を運用し、その運用益の中から運営費をねん出しています。

●ロータリー財団の使命

ロータリー財団の使命：「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」

ロータリー財団の標語：『世界でよいことをしよう。(Doing good in the world)』



ロータリー財団の6つの重点項目とは？

- ・平和と紛争予防/紛争解決
- ・疾病予防と治療
- ・母子の保健
- ・水と衛生
- ・基礎教育と識字率向上
- ・経済開発と地域開発



もう一度、ロータリー財団への寄付を確認してみましょう！

年次寄付

一般寄付、財団に毎年行う用途を指定しない寄付のこと。
1. 1,000ドル以上の寄付者をポール・ハリス・フェローと言います。3年間利権に回し、その運用益を運営費等に充てます。3年後に全額プロジェクトに使われます。

恒久基金

基金として積み上げ、元金には手をつけずにその運用益のみを使用し、財団プログラムの支援を行います。
1. 1,000ドル以上の寄付者をパネファクター（後援者）と言います。

冠名奨学金

1学年間の留学費用を自己の名前をつけた奨学金で寄付する。

使途指定寄付

使い道を決めて寄付する。ポリオ・プラスへの寄付やマツチング・グラント（同額補助金・人道的プログラム）への拠出金が該当します。



ロータリー財団はなぜ必要か？

- ・ロータリーは国際的な組織です。そして、私たちロータリアンはその一員です。
- ・私たちの身近な地域で行なうプロジェクトも、発展途上国や低開発国で行なうプロジェクトも、どちらも同じロータリーのプロジェクトです。
- ・人種、宗教、地域性、貧富の差等には全く関係なく、援助を必要としている人々へ手を差し伸べて行くことが、ロータリーにとって、また、ロータリアンにとって、大切なことだと考えます。
- ・私たちの寄付は、ロータリーを通じて世界中の人々に対する様々なプロジェクトに使われています。つまり、私たちは、寄付をすることを通じて、世界中の恵まれない人々に手を差し伸べていることになります。
- ・ロータリーは、その組織だけでは実現できなかったプロジェクトを実行するためロータリー財団を創設しました。
- ・「ロータリー財団はなぜ必要なのか?」。それは、世界中にたくさんの助けを求めている人々がいるからではないでしょうか。

寄付をするという事は、世界中の奉仕活動に参加していると言う事です。

ロータリアン一人一人の寄付は、世界中で有効に使われています。ロータリー財団は、他の奉仕団体とは異なり、全ての寄付を奉仕活動に使っています。

そして、貴重な寄付を使って、色々なプロジェクトを実行していくのは、ロータリアン自身であり、皆さんの所属するロータリークラブです。是非、有意義なプロジェクトをお考えいただき、「寄付をする。」だけではなく、「有効に使う。」ことも考えてください。

